

21番 東 秀哉 議員

1 桜島大噴火防災・減災対策について

- (1) 平成 23 年内閣府中央防災会議災害教訓の継承に関する専門調査会が発表した「1914 桜島噴火報告書」は、桜島大噴火を見据えた防災・減災上有益な参考資料と思うが、所感を示されたい。
- (2) 関係自治体、国、県、民間事業者との連携の概要と市民の防災・減災意識の啓発について示されたい。
- (3) 本市は、桜島との地理的位置的条件が鹿児島市・霧島市・垂水市とは異なり、予想される災害も異なる。本市独自の防災・減災、早期復旧・復興のための調査研究に早急に取り組むべきであると思うが、どうか。

2 鹿屋市地球温暖化対策実行計画について

- (1) 本市は、「ゼロカーボンシティ宣言」に伴って令和 4 年度中に鹿屋市地球温暖化対策実行計画を見直すとしている。見直しに当たっての基本的考え方について示されたい。
- (2) 現行計画の事務事業編においてはCO²排出量の 87%が電気の使用に由来するとして電力消費量の節減を重視しているが、今後、エネルギー調達の多様化についても検討する必要があると思うが、どうか。
- (3) 再生可能エネルギーの導入推進とエネルギーの地産地消の取組も必要と考えるが、どうか。
- (4) 国内外でカーボンフリーのエネルギーとして水素エネルギーへの期待が高まっている。水素エネルギー社会の実現の可能性について調査研究すべきと考えるが、どうか。

21番 東 秀哉 議員

3 「KANOPYeah! CITYプロジェクト」について

- (1) 本市の魅力を発信するシティプロモーションとして、新たに「KANOPYeah! CITYプロジェクト」を始動させ、この中で6本の本市PR動画を作成し、YouTube チャンネル「鹿屋市ふるさとPR」等に掲載している。コミカルに力強く本市の魅力を発信する動画として高く評価するが、閲覧者の反応はどうか。
- (2) 注目を得るための情報発信力を高める必要があるが、その方策をどのように考えるか。